

土砂災害から身を守るには

■問い合わせ：危機管理課危機管理政策グループ ☎内線 352



土砂災害は、一瞬にして尊い生命や貴重な財産を奪うなど、大きな被害をもたらします。当市には、「土砂災害警戒区域」が30カ所存在しています。土砂災害の被害を防ぐためには、普段から一人一人が身を守るよう備えておくことが重要となります。これから梅雨入りや台風到来時期を迎え、当市でも、集中豪雨による崖崩れなどの土砂災害発生危険性が、より高まることが考えられます。土砂災害から身を守る知識と方法を、改めて確認しましょう。

土砂災害から身を守るために、知っておきたい 3つのポイント

その1. 「土砂災害危険箇所」に該当しているか確認！

土砂災害発生の恐れのある場所は、「土砂災害危険箇所」として茨城県知事が指定しています。自分の家などが該当しているか、確認をお願いします。

詳しくは
こちら！

茨城県
土木部河川課
ホームページ

「防災の手引き」【写真】
平成25年4月に各戸配布
(転入時資料として配付中)

市公式ホームページ
「土砂災害
ハザードマップ」



その2. 雨が降り出したら土砂災害警戒情報などに注意！

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まると、テレビやラジオの気象情報などで発表されます。なお、国の指針改訂に伴い、**当市に土砂災害警戒情報が発表された場合、対象地区に対して直ちに避難勧告を発表**します。

龍ヶ崎市メール配信サービスをご利用ください

パソコンや携帯電話などに、土砂災害警戒情報の発表などの災害情報をメール配信します。市公式ホームページトップページ左側「お役立ちコーナー」の「メール配信サービス」、またはQRコードから利用登録し、配信する項目で「災害情報」を選択してください。



その3. 避難所の事前確認と早めの避難を！

土砂災害警戒情報の発表直後でも、すでに風雨が強まってしまった場合避難が困難になることも想定されます。当市では、土砂災害避難所として右記の施設を予定しています。普段から避難所の確認と安全な避難経路を検討し、土砂災害発生の可能性が高まる際には、速やかに最寄りの避難所・親戚や友人の家など、安全な場所への避難をお願いします。

避難が困難な時は、近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難するか、家の中でより安全な場所（崖から離れた部屋など）に移動しましょう。

土砂災害避難所（予定）

- 龍ヶ崎コミュニティセンター
- 長戸コミュニティセンター
- 城ノ内コミュニティセンター
- 駒馬財産区会館



弾道ミサイル落下時の行動について

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、「速やかな避難行動」と「正確かつ迅速な情報収集」が重要となります。詳しくは市公式ホームページ、または以下のサイトをご確認ください。

- 国民保護ポータルサイト http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryuu/hogo_manual.html

政府の対応状況を確認できます -----

- 首相官邸ホームページ <http://www.kantei.go.jp/>
- 首相官邸災害・危機管理情報 Twitter アカウント @Kantei_Saigai